

第 14 回環境放射能除染研究発表会での発表者 各位

研究発表へのお礼と次回発表のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より当学会の活動に格別のご支援をいただき心から感謝申し上げます。

さて、本年 8 月下旬に開催された第 14 回環境放射能除染研究発表会では貴重なご発表をいただき、誠にありがとうございます。今回は原則対面参加としてインターネットで音声・映像を配信する形式で開催しましたが、事前参加登録者 217 名、会場参加 199 名と前回同様のご参加を頂き、成功裏に終えることができました。皆様からの最新の知見の提供により、学術分野の発展のみならず、社会への貢献につながる有意義な研究発表会が開催できたと思います。

次回第 15 回研究発表会は令和 8 年（2026 年）8 月 26 日（水）、27 日（木）に茨城県つくば市の産業総合研究所の施設をお借りして開催する予定です。平成 30 年第 7 回以来、久方ぶりの東京近郊での開催となります。是非とも次回研究発表会での発表をご検討いただきますよう、お願い申し上げます。

なお遅くなりましたが、今回の研究発表会における優秀発表賞について、この場をお借りして別添のとおりご報告いたします。皆様の日頃の研鑽における調査・研究の発表はどれも甲乙つけがたいものでありました。研究発表していただいた皆様に感謝と敬意を表するとともに、今後の研究のさらなる発展に期待しております。

最後に皆様の益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げますとともに、これからも本学会に対するご支援をよろしくお願い致します。

敬具

令和 7 年 10 月吉日

一般社団法人環境放射能とその除染・中間貯蔵

および環境再生のための学会

会長・第 14 回研究発表会実行委員長 佐藤理夫

理事長 大迫政浩



(別添) 第 14 回環境放射能除染研究発表会 優秀発表賞選考結果

優秀口頭発表賞

賞名	セッション名 発表番号	発表論文題目	発表者
最優秀 口頭発表賞 (1件)	陸・海域の汚染と廃炉 関連技術 S2-5	リン酸塩系セラミックスによるALPS沈殿 系廃棄物の安定	○竹下 健二(東京科学大学), グバレビッチ アンナ(東京科学大 学), 吉田 克己(東京科学大学), 駒 義和(JAEA), 大杉 武史(JAEA)
優秀口頭発表賞 (4件)	減容化技術 S3-6	Cs吸着濃縮に用いる吸着材の品質評価法 の提案	○山田一夫(国環研), 田中 悠平(国環研), 遠藤和人(国環研)
	復興・地域活性化 S4-4	地域資本フレームワークを用いた住民 リーフレットの作成プロセス	○大西悟(国環研), 玉置雅紀(国環研), 石井弓美子(国環研), 大和田 興(国環研), 辻岳史(国環研), 戸川卓哉(国環研), 五味馨(国環研), 万 福裕造(農研機構)
	リスクコミュニケー ション S5-5	除去土壌の再生利用と最終処分をテーマ とした教育現場における取り組み ②参加 学生の作成した質問とアンケート分析	○川瀬里緒(長岡技術科学大学), 大場恭子(長岡技術科学大学)
	再生利用と県外処分 S6-2	アルミナセメントを用いた汚染溶融飛灰 セメント固化体の強度発現	○安河内 隆仁(北大), 山田 一夫(国環研), 櫻井 哲(JESCO), 當間 久夫(JESCO), 小田 俊司(JESCO), 東條 安匡(北大), 遠藤 和人(国 環研)

優秀ポスター発表賞

賞名	発表番号	発表題目	発表者
最優秀 ポスター発表賞 (1件)	P2-10	焼却残さの減容化シナリオに対する選 好：市民と環境放射能除染学会員をはじ めとした専門家の比較	○高田 モモ(産総研), 村上 道夫(大阪大学感染症総合教育研究拠 点), 大沼 進(北大), 保高 徹生(産総研)
優秀 ポスター発表賞 (4件)	P1-1	森林の多面的機能のゾーニングによる除 染最適地の検討	○加藤 雅恵(京都大学大学院), 水口 侑也(京都大学), 島田 洋子(京 都大学大学院), 白澤 紘明(森林総合研究所)
	P1-9	除去土壌の県外最終処分の理解醸成に関 するゲーミフィケーションの検討	○武田 理熙(北大), 宮原 雄太(NudgeU), 野澤 茉衣里(NudgeU), 丹野 朱萩(NudgeU), 横山 雄紀(NudgeU), 高田 モモ(産総研), 保 高 徹生(産総研/北大)
	P1-10	レーザー除染システムの開発：RI施設で の除染適用試験	○田中 聖一朗(安藤ハザマ), 佐藤 光浩(安藤ハザマ), 木川田 一弥 (安藤ハザマ), 林崎 規託(東京科学大学)
	P2-7	事故の影響を受けた森林の利活用に向け たゾーニングマップの作成	○操上広志(福島国際研究教育機構), 宮原要(福島国際研究教育 機構), 眞田幸尚(JAEA), 吉村和也(JAEA), 田中憲一(九州環境管理 協会), 松田涼樹(九州環境管理協会), 林誠二(福島国際研究教育機 構)

※優秀口頭発表賞は各セッションの座長から表彰候補を推薦していただき、その中から評価が高い発表を選定しました。なお、座長は自らの発表を推薦することはできません。一部のセッションで座長が2名体制になっている場合、別の座長から推薦されて受賞に至る場合があります。

※優秀ポスター発表賞は大会プログラム編集とポスター発表会場の運営に関わる実行委員より表彰候補を推薦していただき、その中から評価の高い発表を選定しました。

※受賞された発表には、代表発表者宛てに賞状と副賞をお送りいたします。

2025 年 10 月 3 日

一般社団法人環境放射能とその除染・中間貯蔵及び環境再生のための学会
第 14 回研究発表会実行委員会
表彰委員会